

ついでにミニネタコーナー

ミニネタ
No.5

国語の授業開きは運動場で

4月。日差しの柔らかい、桜舞い散る校庭で国語の授業開きをしましょう。

①「朝礼台前に国語の教科書を持って集合しましょう」と指示します。

②多くの国語の教科書は、表紙裏に詩が掲載されています。この教材を使って次のように音読させます。

- 教師を中心に半径5～6メートルに固めて集合させて音読。
- 教師から10～15メートル離れたところに一列に並ばせて音読。
- 運動場の半分くらい子どもと離れて音読。
- 運動場の端に立たせ、教師はもう一方の端まで離れて音読。
- ジャンダルジムに教師

が登る。子どもたちは下でジムを取り巻く形で音読。

■その逆。子どもたちがジムに登って音読。教師は下で聞く。

■終わったらジムに登ったまま記念撮影。子どもたちに配ってあげます。

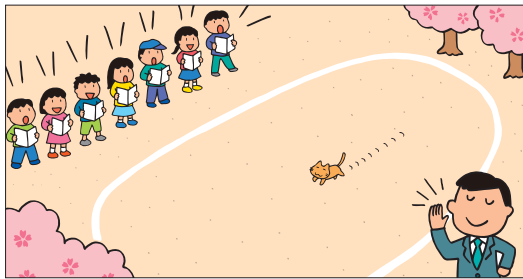


イラスト | 吉田朋子